

単元名 漢字の広場5

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 3年生まで配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。
 (2) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を書くことができる。
 (3) 3年生までに学習した漢字を書き、文を作ろうとする。

標準的な展開例

04010213_001

【教材名】 3年生で習った漢字5 (下 P.62)

【準備等】 国語辞典, 漢字辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 教科書 (P.62) を見て、休日の様子を文章に書く。 ★習った漢字を使って休日の様子を文章に書こう。 ○漢字の読みを確認する。 ○教科書 (P.62) の絵を見て、どこで、どんな人が、どんなことをしているかを発表する。 ○休日の様子を紹介する文を〈例〉を参考にして書く。</p> <p>2 書いた文章を推敲し、読み合う。 ★休日の様子を書いた文章を読み合おう。 ○書いた文章を推敲する。 ・どこで、どんな人が、どんなことをしているか。 ・漢字や送り仮名が正しく使われているか。 ・句読点が正しく使われているか。 ○完成した文章を読み合う。</p>	<p>・読み間違いは適宜確認する。 【評】 3年生までに習った漢字を確認め、漢字を使った文章を書く活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 【評】 3年生までに習った漢字を適切に使って文を作る活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・推敲の観点を示し、推敲の仕方を確認するとよい。 【評】 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認める活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・クラスへ発表する、グループで書いたものを交換する、ペアで読み合うなど、クラスの実態に応じて行うとよい。 ・日常生活と密着した言葉が多く配置されているので、日記などで日常的に使うように意識付け、定着を図りたい。</p>

【 備 考 】